

(公社)日本技術士会 栃木県支部 令和6年度 第1回役員会議事録

- ・開催日 2024年4月6日(土) 10:00~12:00
- ・場所 : 国際交流協会
- ・出席者: 福田一郎、小川正順、石附尚志、井本郁子、徳江義宏、日高倫明、水野潤(7名)
- ・委任状出席者: 西谷元則、柏崎和久、金澤政和、亀田則男、宮下治、
谷口雅昭、島田源一(7名)
- ・欠席: 新井達雄
- ・議事書記 水野潤
- ・議事録署名人 井本郁子、徳江義宏

【審議事項】

1. 講演資料、領収書、URLの配布方法について(石附委員)

支払い・領収書

- 他の部会や支部での講演会の支払い方法を紹介。
 - 確認したすべての支部・部会で、会場参加者は会場で現金支払いを行っている。
 - 会場支払いの方へは領収書を配布している。
 - 本部サイトから申し込みをした人で、遠隔参加者は、年会費請求時に年会費と共に参加費を事務局から一括請求で、本部指定口座に振込してもらっている。金額的に年会費と一緒になので、振込手数料の負担率は小さい。領収書は振込受領書で代用しているが、必要な場合は、個別に本部事務局に連絡して別途送ってもらう。
 - 北陸部会等では外部の料金徴収サイトも活用している。
- 振込みは、参加費1000円に対して振込手数料(@220~@880)の負担率が高いので、現実的ではない。
- 協賛団体の現金払いの場合、領収書の宛先が会社名を要求される場合があるので確認が必要となってくる。事務作業が繁雑になるため、今後改善できないか検討する必要がある。
- 今後、講演会に伴う作業内容を見直し、省力化が図れるか検討していく。
- 作業の必要性を確認し、その上で役割分担をしていく。
- インボイスの関係で領収書を連番にし、氏名を入れて事前に発行している。→当日欠席がでた場合は欠番にしても問題はないか総務に確認する必要がある。
- 6月に講演会があるので、5月の役員会で会場支払いを認めてもらう必要がある。

講演資料

- 6月の講演会では講演会資料があった場合は、PDFにしメールに添付して送る予定。会場にて、どうしても資料が欲しいという人には紙で渡す。突然やり方を変えるのではなく少しずつ変えていく。

- 他の支部では HP 上に講演資料をアップし、参加者だけがダウンロードできるようにパスワード設定をしておく方法もある。
- ズームでの一般参加者は、後で領収書をメールで送っている。
- 本部の男女共同参画推進委員会の技術サロンでは一般参加者を広く募集しているので、参加費を無料にしている。6月の講演会は、広く一般参加者を募るため、参加費無料を検討する必要があるのでは。

その他

- 6月の男女講演会は、可能であれば、一般参加者は無料にしたい。CPD 発行を希望する方だけ有料にできないか。→それではほとんどの方が CPD 発行はらないというのでは。
- 6月の講演会に向けて、5月の役員会の前に研修委員長をはじめ関係者を招集し話し合う必要があるのでは。→4月20日（土）15時（14時半？）から、男女共同の会合の後で集まるのはどうか。支部長から指名者へ案内メールを送る。

2. 令和6年度6月期 CPD 講演会の開催について

『男女共同参画の現状と課題－女性理工系人材は増やせるか？』

講師：宇都宮大学名誉教授（元理事・副学長）藤井 佐知子様

日時：令和6年6月8日（土） 13時00分～15時30分

場所：栃木県職員会館 「ニューみくら」

- 男性も参加可能。
- 講演会終了後、先生と話す場を設けることは可能か。→質疑応答の時間をやめて、15時からフリーディスカッションにしたらどうか。その場合、WEB参加者は15時までとするほうがいい。

その他

国際委員会から、今年も国の補助をうけ、10月にさくらサイエンス事業を実施予定。

8月に申請する。補助金の大部分は旅費に費やす。

見学先は、高齢者福祉施設、日程が調整できればブリジストン、資生堂、栃木県農業試験場等を検討している。

【次回開催予定日】

5月11日（土）10:00 ～ 12:00 場所：オンライン